

一般競争入札心得（建設工事/郵送等による方式）

地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター

（目的）

第1条 この心得は、地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター（以下「医療センター」という。）が行う建設工事の一般競争入札（入札に参加するために必要な参加資格（以下「入札参加資格」という。）等の条件を付して行う一般競争入札を含む。以下「入札」という。）に参加しようとする者（以下「入札参加者」という。）が守らなければならない事項を定めるものとする。

（法令等の遵守）

第2条 入札参加者は、地方独立行政法人大阪府立病院機構会計規程、地方独立行政法人大阪府立病院機構契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）、大阪府暴力団排除条例（平成22年大阪府条例第58号）及びその他関係法令並びにこの心得を遵守しなければならない。

- 2 入札参加者は、入札に際し、医療センターの指示に従い、円滑な入札に協力し、正常な入札執行を妨げたり、他の入札参加者の入札を妨害するようなことを避けなければならない。
- 3 入札参加者は、図面、仕様書、補足説明書、質問回答書及びその他交付書類、入札説明書、契約書案及びその他契約締結に必要な条件を熟知のうえ、入札しなければならない。
- 4 入札及び契約に関して、用いる言語は日本語とし、通貨は日本円とする。

（公正な入札の確保）

第3条 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）、刑法（明治40年法律第45号）等に抵触する行為を行ってはならない。

- 2 入札参加者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札参加者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。
- 3 入札参加者は、落札者の決定前に、他の入札参加者に対して入札価格又は工事費内訳書の内容を開示してはならない。

(入札参加資格等)

第4条 入札参加者は、契約事務取扱規程第5条第1項の規定による公告において指定した期日までに、入札参加資格確認申請に関する書類を郵送（書留郵便）又は宅配便（以下「郵送等」という。）により医療センターに提出し、当該入札の入札参加資格の有無について審査を受けなければならない。

2 次の各号のいずれかに該当する者は入札に参加することができない。

- (1) 前項に規定する公告に掲げる入札参加資格を有しない者
- (2) 公告の日から開札日までの間に入札参加資格を取り消された者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、正常な入札執行を妨げる等の行為をした者又はするおそれがあると認められる者

(低入札価格調査資料の提出等)

第5条 低入札価格調査制度を適用する工事において、低入札価格調査基準価格未満の価格で入札書を提出した落札候補者は、低入札価格調査に必要となる資料（以下「調査資料」という。）を指定した日時までに提出しなければならない。ただし、大阪はびきの医療センター旧病棟他撤去その他工事に係る一般競争入札説明書（以下、「入札説明書」とする）22 入札の無効（3）、（4）により入札が無効になった者はこの限りではない。

2 調査資料は、本心得、入札説明書及び低入札価格調査等の取り扱い（以下、「取り扱い」とする）の規定に従って作成しなければならない。

(入札保証金等)

第6条 入札保証金は、契約事務取扱規程第7条の規定に該当する場合は免除する。

2 落札者が契約を締結しないときは、違約金として入札価格の100分の110に相当する金額（以下「契約希望金額」という。）の100分の2に相当する金額を医療センターに支払わなければならない。ただし、次の各号に定める場合はこの限りではない。

- (1) 地方独立行政法人大阪府立病院機構入札参加停止要綱別表13（経営不振）の規定により入札参加停止の措置を講じられ、又は同内容の措置要件に該当したことにより、契約を締結しない場合
- (2) 地方独立行政法人大阪府立病院機構入札参加停止要綱別表6（安全管理措置）（2）イの規定により入札参加停止1ヶ月の措置を講じられ、又は同内容の措置要件に該当したことにより、契約を締結しない場合
- (3) 代表者の死亡等により営業活動を継続しえなくなったため契約を締結しない場合
- (4) 死亡、傷病又は退職により配置技術者が欠けるため契約を締結しない場合

(入札の方法・立会い等)

第7条 入札参加者は、入札書に記名押印のうえ、公告等により指定された期日・場所に入

札書を郵送等により提出しなければならない。持参又は電送による提出は認めない。

- 2 入札書に記載する日付は、入札公告にて指定された開札日とすること。
- 3 入札書に記載する金額については、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額(いわゆる税抜き価格) とすること。
- 4 工事費内訳書の提出を義務付けた入札については、入札書の提出に際して、当該入札金額の根拠となる工事費内訳書(表紙を含む)を提出しなければならない。
- 5 入札書、工事費内訳書及び入札参加資格確認結果通知書(写)を郵送用封筒(以下「封書」という。)に入れ、郵送等により提出しなければならない。
- 6 入札書は、封かんしなければならない。この封筒の表に会社の所在地、会社名、代表者名、工事名称を記入し、押印しなければならない。
- 7 開札は、入札参加者からあらかじめ医療センターが選定した入札立会人2者と当該入札事務に関係のない医療センター職員の立会いの上、行うものとする。
- 8 入札立会人の選定方法は、非公開とする。
- 9 入札立会人は、やむを得ない場合を除き、辞退することができない。やむを得ず辞退する場合は、開札日の前日までに理由を明記した書面を医療センターに郵送等により提出するものとする。
- 10 入札参加者は、開札を傍聴することができる。この場合、別に定める「開札傍聴申込書」に必要事項を記入の上、当日会場へ持参すること。ただし、入札会場への入室は各入札参加者1名のみとする。

(入札の辞退)

第8条 入札参加者は、入札書等の郵送前であれば、入札を辞退することができる。ただし、一旦、辞退した場合は、それを撤回し、又は当該入札に再度参加することができない。

- 2 入札参加者が入札を辞退するときは、入札辞退届を速やかに医療センターに郵送等により提出するものとする。持参又は電送による提出は認めない。
- 3 入札公告にて指定した場所・期限までに入札書が到着しない場合は、当該入札参加者が入札を辞退したものとみなす。
- 4 入札参加を辞退した者は、これを理由として不利益な扱いを受けるものではない。

(入札書の書換え等の禁止)

第9条 入札参加者は、提出した入札書の書換え、引換えまた撤回することはできない。

(入札の取り止め等)

第10条 入札参加者が第2条又は第3条に抵触する疑いがあるときなど、医療センターが必要と認めるときは、入札を延期し、中断し、若しくは保留し、又は当該入札に関する

る調査を行うことがある。この場合において、調査の結果、入札を公正に執行することができないと認められるときは、入札の執行を取り止めることがある。

- 2 前項の規定により医療センターが調査を行うときは、入札参加者は調査に協力しなければならない。
- 3 入札の執行に際して、天災地変、その他やむを得ない事由が生じたときは、その執行を延期し、又は取り止めることがある。
- 4 入札の執行に際して、入札の対象となる工事に係る予算が地方独立行政法人大阪府立病院機構の理事会において否認されたときは、入札の執行を取り止めるものとする。

(開札)

第11条 開札の結果は、落札者に対し連絡すると共に、入札参加者には、入札結果通知書を送付する。

(入札の無効)

第12条 次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 第4条第2項各号のいずれかに該当する入札に参加する資格を有しない者のした入札
- (2) 所定の日時までに所定の場所へ到達しない入札
- (3) 入札参加資格確認結果通知書(写し)を欠く入札
- (4) 入札書及び入札書封筒に記名押印がない入札
- (5) 金額を訂正した入札又は金額の記載の不鮮明な入札
- (6) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札
- (7) 同一の入札について、2以上の入札をした入札
- (8) 工事費内訳書を義務付けた入札について、工事費内訳書(表紙を含む)を提出しなかった者のした入札
- (9) 提出された工事費内訳書に記載された工事費の額と入札額が同額でなければならぬとした入札において、異なる価格でした入札
- (10) 談合その他不正行為により入札を行ったと認められる者のした入札
- (11) 前各号に掲げるもののほか、指示された条件に違反して入札した者の入札

(失格)

第13条 次の各号のいずれかに該当した入札は、失格とする。

- (1) 予定価格を上回る価格の入札
- (2) 次の各号のいずれかに該当すると認められる入札書を提出した者
 - ① 医療センターの積算に計上している項目が見積られていない等必要な費用が計上されていない場合

- ② 積算方法の説明ができない場合
 - ③ 下請け見積り内容が積算内訳に適正に反映されていない場合
 - ④ 当該低入札価格調査において協力的でない場合又は不誠実な行為を行った場合
 - ⑤ 低入札価格調査意向確認書において調査資料を提出する意思を示したにもかかわらず、指定した日時までにこれを提出しなかった者
 - ⑥ 前各号に掲げるもののほか、契約内容に適合した履行がされないと判断された場合
 - ⑦ 当該落札候補者と契約締結することが、公正な取引の秩序を乱すおそれがあり、著しく不適當であると判断された場合
 - ⑧ ①から⑦までに掲げるもののほか、医療センター等が「取り扱い」等により別に定めた低入札価格調査に係る失格の基準に該当する場合
- (3) 開札から落札決定までの期間において、次のいずれかに該当した者の入札
- ① 大阪府立病院機構入札参加停止要綱に基づく入札参加停止の措置を受けた者又は同要綱別表に掲げる措置要件に該当した者の入札
 - ② 大阪府暴力団排除条例に基づく公共工事等からの暴力団の排除に係る措置に関する規則（令和2年大阪府規則第61号）第3条第1項に規定する入札参加除外者、同規則第9条第1項に規定する誓約書違反者又は同規則第3条第1項各号のいずれかに該当したと認められる者
 - ③ 大阪府公共工事等に関する暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けた者又は同要綱別表に掲げる措置要件に該当した者の入札
 - ④ 大阪府又は大阪府立病院機構の契約において、談合等の不正行為があったとして損害賠償請求を受けた者の入札

(落札者の決定)

第14条 落札者は、以下の方法により決定する。

- (1) 全ての入札者の入札価格が予定価格の制限の範囲内で、かつ調査基準価格以上の場合
- ① 最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
 - ② 落札となるべき価格と同額の入札をした者が2人以上あるときは、くじによる抽選にて落札者を決定する。
- (2) 調査基準価格未満で入札した者があった場合
- ① 低入札価格調査を行い、落札者を決定する。
 - ② 低入札価格調査の結果、落札候補者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、その者を落札者とせず、次順位者を落札者とする。ただし、次順位者の入札価格が調査基準価格未満であるときは、改めて、低入札価格調査を行い、落札者を決定する。

- ③ 低入札価格調査を行う場合、最低の価格をもって入札した者が2人以上あるときは、くじにより決定された順位に従い低入札価格調査を行う。この場合、上位順位の者を落札者した場合は、次順位以降の者の低入札価格調査は行わない。

(契約保証金等)

第15条 落札者は、契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付しなければならない。

ただし、次の各号に掲げる担保の提供をもって契約保証金の納付に代えることができる。

- (1) 大阪府立病院機構が認めた契約保証金に代わる担保となる有価証券
- (2) 大阪府立病院機構が確実と認めた当該契約による債務の不履行により生じる損害金の支払を保証する、金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社の保証

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、契約保証金は免除する。

- (1) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約（保険金額は、契約金額の100分の10以上）を締結したとき。
- (2) 債務の履行を保証する公共工事履行保証契約（保証金額は、契約金額の100分の10以上）を締結したとき。

(契約書の締結等)

第16条 契約書を作成する場合には、医療センターが指示する期日までに落札者は、契約書に記名押印し提出しなければならない。ただし、医療センターの承諾を得た場合は、この期間を変更することができる。

- 2 落札者は、大阪府立病院機構発注工事等に係る暴力団排除手続要領に基づく誓約書を医療センターが指示する期日までに提出するものとする。
- 3 落札者が第1項に定める契約書及び前項の誓約書を提出しないときは、落札者としての権利を失う。
- 4 落札決定の日から契約締結の日までの期間において、落札者が第13条各号のいずれかに該当した場合は、契約を締結しない場合がある。
- 5 前項の規定により契約を締結しないときは、第6条第2項に定める違約金を医療センターに支払わなければならない。この場合、医療センターは一切の責めを負わないものとする。

(異議の申立)

第17条 入札参加者は、入札後、この心得、入札説明書、契約条項、仕様書等について不明を理由として異議を申し立てることはできない。

(郵送等の事故)

第18条 郵送等の事故により、入札公告等にて指定された場所・期限までに入札書が到着しなかった場合、医療センターは一切の責めを負わないものとする。

(開札結果の公表)

第19条 開札結果については、医療センターのホームページ上で公表する。詳細は入札説明書による。

(その他)

第20条 入札手続に際しては、すべて医療センターの指示に従うこと。